

臨床研究に関する公開情報

【整理番号】

No,23-10-26

【研究課題名】

変形性膝関節症における膝関節動揺と腰痛の関連について

【研究責任者】

まつだ整形外科クリニック 理学療法科 法貴 篤史

【研究目的】

歩行時に膝関節を安定させることで、変形性膝関節症患者の腰痛が減少する可能性がある」と仮説を立て、それを臨床的に検証することを目的とする。本研究では、歩行時の腰痛や腰椎の運動学的パラメータを膝関節制動の有無で比較し、「膝関節装具で安定性を改善させることで腰痛が減少するか」をみる。さらに非特異的腰痛における個別性の高さを考慮すると介入結果に影響を及ぼす個人因子の抽出がリハビリテーションの最適化に不可欠である。そのため膝関節装具で腰痛が減少した対象者と、それ以外を対象者で「膝関節固定による腰痛軽減効果に影響を与える個人因子があるか」を調査する。2つの観点から結果を検討することで、非特異的腰痛に対して、下肢運動器疾患がどのように影響するか明らかにし、個人の特性に合わせた実践的介入を目指す。

【研究対象】

クリニック外来にて変形性膝関節症患者

【インフォームドコンセント】

別紙、説明・研究同意書を作成し、①研究目的、②研究方法、③予期される効果と危険性、④研究参加について（社会的に弱い立場の方に対する配慮）、⑤データ管理（個人情報の管理）、⑥研究結果の公表の方法と参加者のプライバシー保全、⑦研究期間、について説明を行い、同意を得てから実施する。

また、同意した後からでも同意撤回できることとする。

【問い合わせ先】

0487-567-0753

まつだ整形外科クリニック 理学療法科 法貴 篤史（ほうき あつし）